

品質国際会議 '14 — 東京

International Conference on Quality



Innovation through Quality
Creating New Value for the World!
(品質革新 — 世界に向けた新たな価値の創造)

日程: 2014年10月19日(日)-22日(水)

会場: 東京・京王プラザホテル

主催: 一般財団法人日本科学技術連盟

共催: アメリカ品質協会 (ASQ) / ヨーロッパ品質機構 (EOQ) / 国際品質アカデミー (IAQ)

品質国際会議へのご参加のお願い



日本科学技術連盟(日科技連)は、来る2014年10月19日(日)～22日(水)に東京で品質国際会議を開催いたします。

この品質国際会議は、1969年に日科技連主催により世界で初めて開催され、世界の品質管理関係者の情報交流の場を与え、以後3年毎にアメリカ品質協会(ASQ: American Society for Quality)、ヨーロッパ品質機構(EOQ: European Organization for Quality)、日科技連(JUSE: Union of Japanese Scientists and Engineers)の3者が、国際品質アカデミー(International Academy for Quality)との共催のもとに、持ち廻りで開催してきました。これまでに、アメリカではワシントン、サンフランシスコ(2回)、アナハイム、ヒューストンで、ヨーロッパではベニス、ブライトン、ヘルシンキ、ハロゲート、ブダペストで、日本では東京(4回)、横浜で、それぞれ開催され今回の東京開催は2005年以来9年振りで6巡目にはいります。

今日、製造業での発展が目覚ましい中国・インド・ASEAN、情報産業・サービス産業でリーダーシップを示している米国と言うように、力を入れている業種は違うとはいえ、世界のどの地域においても、厳しい経営環境の中で、競争力の強化に努め、生き残りをかけた真摯な事業経営が推進されている点で共通しています。わが国においては、安倍晋三首相が主宰する産業競争力会議で成長戦略策定に向けた検討がアベノミクスの名のもとに積み重ねられ、その効果は着実に表れ始めています。企業においても、この線に沿って己の強みを知り、それを磨く活動にますます力を入れていくことが重要になってきています。このためには「先行したビジネスモデル」のもとで、「現場力」の強化を図り、ワクワク品質(魅力的品質)を創造し、その品質保証を成し遂げるといふ、より高いレベルでのTQM(総合的品質管理)の実践が求められています。

このような時期に、世界の各地域から、企業の経営者・管理者・スタッフをはじめとして品質の研究者・専門家・コンサルタントが一堂に会し、「品質革新 ―世界に向けた新たな価値の創造―」をテーマに品質国際会議を開催することは、各地域の経営動向・品質管理の動向を知り、相互理解を深めることによって、日本企業の進むべき方向を模索し、経営戦略に磨きをかけ、品質管理の課題を浮き彫りにする絶好の機会といえます。この会議が、世界から謙虚に学び、我が国の実践を世界に向けて発信していく場になることを確信しています。

わが国企業の品質に携わる経営幹部、部課長の方々の積極的なご参加を切にお奨めします。併せて、貴社海外現地法人からのご参加もお勧めいただければ幸甚です。

坂根 正弘

品質国際会議 '14 - 東京
組織委員会委員長 坂根 正弘

品質国際会議'14-東京 開催要領

会議名: 品質国際会議'14-東京(ICQ'14-Tokyo)

会議テーマ: Innovation through Quality-Creating New Value for the World
(品質革新-世界に向けた新たな価値の創造)

日程: 2014年10月19日(日)-22日(水)

会場: 東京・京王プラザホテル (www.keioplaza.co.jp)
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1
TEL: 03-3344-0111 FAX: 03-3345-8269

大会言語: 英語(開会式、パネル討論会、一般発表の特定会場において日英の同時通訳が入ります。)

プログラム

日付	午前	午後	夜
10月19日 (日)	プレカンファレンス セミナー*	プレカンファレンス セミナー* 参加受付	ウェルカム レセプション
10月20日 (月)	開会式 基調講演 特別講演	一般発表 トップマネジメントによる パネル討論会 小集団改善活動 事例発表	
10月21日 (火)		一般発表 小集団改善活動 事例発表	フェアウェルバンケット*
10月22日 (水)	企業訪問(海外参加者対象、別途申込)		

(*) オプション: 別途お申込が必要です。

※大会プログラムは変更となる場合があります。

主催	一般財団法人 日本科学技術連盟(JUSE)	
共催	アメリカ品質協会(ASQ)	
	ヨーロッパ品質機構(EOQ)	
	国際品質アカデミー(IAQ)	
後援	(一財)海外産業人材育成協会(HIDA)	(独)国際協力機構(JICA)
	(公社)日本経営工学会(JIMA)	(一社)日本経済団体連合会(KEIDANREN)
	(公社)日本工学会(JFES)	(一社)日本自動車工業会(JAMA)
	(一社)日本自動車部品工業会(JAPIA)	日本信頼性学会(REAJ)
	(公財)日本生産性本部(JPC)	(一社)日本品質管理学会(JSQC)
	(独)日本貿易振興機構(JETRO)	
	アジア品質ネットワーク(ANQ)	中国質量協会(CAQ)
	中衛发展中心(CSD)	マレーシア生産性センター(MPC)
	日・タイ経済協力協会(TPA)	

※2014年4月1日現在

ウェルカムレセプション

10月19日(日) 17:00-19:00

品質国際会議のすべての参加者、関係者をカクテルパーティー形式のウェルカムレセプションにご招待いたします。軽食、お飲み物を用意してお待ちしております。(服装:略装)

開会式 基調講演／特別講演

10月20日(月) 9:00-11:30

日本科学技術連盟 理事長による開会の挨拶に続きまして、基調講演および特別講演が行われます。

基調講演: 「品質革新—世界に向けた新たな価値の創造—」 坂根 正弘氏 株式会社小松製作所 相談役

コマツは建設・鉱山機械分野で国際的なリーダーとしての地位を確立しています。「品質と信頼性」を最も大切なテーマと位置づけ、品質を中心とする経営の実践により、コマツと坂根氏はデミング賞を受賞しています。コマツにおける成功経験を基に、同社がどのように世界に向けた新たな価値を創造してきたか、また品質とイノベーションの結びつきについてお話いただけます。

特別講演1: 「サイアムセメントグループにおける品質マネジメント」(仮) Kan Trakulhoon氏 サイアムセメントグループ会長

2013年に創立100周年を迎えたサイアムセメントグループは、タイ最大の複合企業の一つであり、ASEAN経済が統合されるとASEAN最大の企業グループのひとつとなります。また、同社はデミング賞を受賞した企業をグループ内に9社有します。講演では、サイアムセメントグループ社において、品質マネジメントがいかにビジネスの持続性とイノベーションの基礎となってきたか、そして、ASEAN経済統合後の展望について語っていただけます。

※日英同時通訳がご利用いただけます。

特別講演2につきましては、決まり次第、会議のウェブサイトにてご案内させていただきます。

一般発表

10月20日(月) 午後 / 10月21日(火) 終日

一般発表は各発表テーマに沿って6会場同時に開催されます。また、ポスター発表も予定しております。世界各地からの応募の中から選ばれた、25カ国・140以上の論文が発表されます。採択論文一覧はP.6 – P.9をご参照ください。

※一部会場を除いて日英同時通訳がご利用いただけます。

小集団改善活動 事例発表

10月20日(月) 午後 / 10月21日(火) 終日

海外における小集団活動の事例発表を開催いたします。5カ国、40以上の小集団(QCサークル)による発表を予定しております。各国における現場での活動にかける熱い意気込みを肌で感じていただけます。発表は審査員により採点され、発表者にはそれぞれ金、銀、銅賞が贈られます。

※英語での開催となります。

トップマネジメントによるパネル討論会

10月20日(月) 午後

基調／特別講演に続いて、午後の一般発表と平行して、企業のトップマネジメントによるパネル討論会を開催いたします。

討論に参加するパネリストは、インドのタタ・スチール マネジングディレクター T. V. Narendran 氏や株式会社ジーシー会長 中尾 眞氏など、世界的な品質賞であるデミング賞やマルコムボルドリッジ賞を受賞した企業・組織体のトップマネジメントの方々です。

東京工業大学名誉教授 長田 洋氏の司会進行により、企業にとって今後どのような顧客や社会にとっての価値が求められるか、その価値創造にどのようなイノベーションが企業の戦略、業務、組織、個人に求められるのか、また、そのためのTQMの役割やTQMに対する期待・課題などについて意見が交わされます。

※日英同時通訳がご利用いただけます。

オプションプログラム / 懇親イベント

プレカンファレンスセミナー

10月19日(日) 終日

品質管理の著名な講師による、理論の講義と一流企業の成功事例を組み合わせたセミナーです。理論と実践の両方を同時に聴講できる魅力ある内容となっております。別途参加費用がかかります。

セミナー1: TQM Promotion and Implementation 09:00-11:30

品質管理界の権威である狩野紀昭氏が、2010年にデミング賞を受賞したメイドー社と海外企業の事例をとおして、どのようにTQMを導入するか、また、TQMを成功させる枠組みの作り方について講義します。

セミナー2: Data Analysis for Innovation 13:00-16:00

日本のデータ解析を代表する椿 広計氏が、成功企業が革新活動においてどのようにデータを活用しているかを講義します。合わせてデミング大賞を受賞した2つの企業、日本のコマツ社とインドのMahindra&Mahindra社の事例をご紹介します。

参加費:

セミナー1:	10,800円 / 1名
セミナー2:	10,800円 / 1名
セミナー1・2セット:	19,440円 / 1名(昼食を含む)

※英語での開催となります。

フェアウェルバンケット

10月21日(火) 18:00-20:30

参加者との親交を深め、国際イベントの思い出作りに、品質国際会議を締めくくるbuffeスタイルのディナーバンケットに是非ご参加ください。別途参加費用がかかります。(服装:略装)

参加費: 10,800円 / 1名

品質国際会議'14 - 東京 (ICQ'14-Tokyo) 採択論文一覧

■論文タイトルおよびカテゴリ一名の日本語訳は参考のためのもので、正式名は英語となります。
 ①はボスターセッションでの発表です。

Business Strategy and TQM(ビジネス戦略とTQM)	
1	End to End Strategy for Enhancing Competitiveness by Implementing TQM (TQMの実施による競争力向上のための端から端までの戦略) Venkatesan Swaminathan / National Institution for Quality & Reliability / India
2	A Comparative Study of National Culture, Organizational Culture and Performance in TQM, ISO and Non-TQM Firms RZ Abdul Aziz / Osaka University / Japan
3	Design of Quality Management System for Sustained Success - Its Design Concepts and Methodology - (持続的成功のための品質マネジメントシステム設計-設計概念と方法論-) Masataki Kaneko / Aoyama Gakuin University / Japan
4	Evaluation method of Quality Management System for sustainable growth of the Enterprise (持続的成長を目指す品質マネジメントシステムの評価方法) Hiroshi Osada / Tokyo Institute of Technology / Japan
5	Factors Affective for Sustaining Quality Management Practices: Award Firms Perspectives (持続的品質マネジメント実践の効果的な要素: 受賞企業の観点) Mehran Doulat Abadi / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
6	FUTURE TRENDS OF QUALITY INITIATIVES IMPLEMENTATION IN MALAYSIA (マレーシアにおける品質イニシアチブ実施の今後の動向) Sha'ri Mohd Yusof / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
7	KAIZEN: Quality and productivity Improvement As Competitiveness Enhancement to Ethiopian Industries (改善: エチオピア産業の競争力強化としての品質と生産性の向上) Bekalu Worku Aflagaz / Ethiopian Kaizen Institute / Ethiopia
8	Managing Processes in the Dubai Quality Award Winners Organizations (ドバイ品質受賞企業における管理プロセス) Walid Zaramdini / Carthage University / UAE
9	Overcoming Obstacles to TOM Introduction (TQM 導入のための障壁の克服) Narayanan Ramanathan / SRP Limited / India
10	Quality approaches and their impact on companies' quality performance: preliminary results (品質のアプローチと企業の品質業績への影響: 一次結果) Paulo Sampaio / University of Minho / Portugal
11	Quality Management Model for Sustained Success - Re-recognition of Quality Management (持続的成功のための品質マネジメントモデル-品質マネジメントの再認識-) Yoshinori Iizuka / The University of Tokyo / Japan
12	Turnaround Journey of CEAT Mumbai Plant (CEAT 社ムンバイ工場の再生の道のり) Pankaj Lavania / CEAT / India
13	What is the Strength of Japanese TQM Practices? Empirical Evidence from Malaysia Automotive Industry (日本型TQMの強みとは? マレーシア自動車産業の経験的裏証) Md Fauzi Ahmad / Universiti Tun Hussein Onn Malaysia / Malaysia
Customer Satisfaction/Voice of Customer (顧客満足/顧客の声)	
1	A method for obtaining decision rules from inconsistent preference relation and satisfaction (一貫性のない嗜好関係と満足度評価からの決定ルール導出方法の提案) Tetsuya Kobayashi / Aoyama Gakuin University / Japan
2	Cost-Effective Customer Audit Approach (費用効果的な顧客監査) Ya-Hui Chan / Taiwan Semiconductor Manufacturing / Taiwan
3	Customer Driven Manufacturing: Using the Kano Model (顧客主義の製造: 狩野モデルの利用) Lance Coleman / The Tech Group / USA
4	Proactive approach in Customer Grievance / Complaint Management (顧客からの不満・苦情の管理における積極的アプローチ) Shashikant Kharat / CEAT / India
5	Subscribers Perception of Service Quality Delivery of Cellular Mobile Telephone Operators in Kano, Nigeria. (サブスクリバークラスターにおける携帯電話会社のサービス品質に対する利用者の認識) Musa Gumbo Kasuwar Kuka / KANO STATE POLYTECHNIC / Nigeria
6	The analysis of difference for consumers' quality identification among products using E-WOM (Web/クチコミデータ分析による製品力クチコミごとの消費者の品質認識の分析) Shuichi Takagi / Osaka City University / Japan
7	The Evolution of Customer Value Creation During the Shift from Feature Phones to Smartphones (携帯電話からスマートフォンへ移行する中での顧客価値創出の進化) Bjoern Frank / Tokyo Institute of Technology / Japan
8	Visualized Benefit Segmentation Using Supervised Self-organizing Map (教師あり自己組織化マップによるネットワークセグメンテーションの可視化) Fumitaki Saitoh / Aoyama Gakuin University / Japan

Globalization (グローバル化)	
1	Quality Means - Improving Cross-Cultural Communication (品質は重要 - 異文化コミュニケーション) Mira Zellvansky / Consultant / Israel
Human Error Prevention (ヒューマンエラー防止)	
1	Application of Human error prevention (ヒューマンエラー防止の応用) Rajinder Singh / Mahindra and Mahindra / India
2	Proposal of a procedure of RCA for identifying weakness of the activities of preventing human inappropriate behaviors (人の不適切な行動を防止する活動の弱さを明らかにするためのRCAの手順の提案) Takashi Nakajyo / Chuo University / Japan
3	Solve potential problems using effective process FMEAs (プロセス FMEA を効果的に用いた潜在的な問題の解決) Mahesh Hegde / TQM Consultant / India
Human Resource Management (人材マネジメント)	
1	Future development of the quality profession (品質専門職の今後の発展) Lars Sorgvist / International Academy for Quality / Sweden
2	Human Quality Management (人間性の管理) Lars Sorgvist / International Academy for Quality / Sweden
3	Human values identification and assessment for TQM implementation: An Exploratory Study (TQM実施に向けた人的価値の特定と評価-探索的研究) Muhammad Noman Malik / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
4	The effect of autonomous career actions on self-career formation from the Viewpoint of Quality Management (品質マネジメントの観点からのキャリアの自己形成における自主的なキャリアアクションの効果) Sho Kawasaki / COSPA CREATION / Japan
Information Quality (情報品質)	
1	Information in Committed Line Item Performance (CLIP) via Mould Management System (金型マネジメントシステムによるCLIP改善) Manohar Settipalani / CEAT / India
2	Major infrastructure projects - transition of documents and drawings from major contractors to owner operator document management system (主要インフラプロジェクト - 建設会社から個人経営者の書類管理システムへの書類と図面の移行) Ruth Lee / Bedrock MG / Australia
Innovation (イノベーション)	
1	Cement Slag Engineering for the Improvement of Environmentally Sound Production Volume (環境的に健全な生産量の改善のためのセメントスラグ技術) Progressive Slag - Team Innovation / PT. Semen Indonesia (Pesso) Tbk. / Indonesia
2	Improving the Quality of Emergency management and Customer Satisfaction - Taiwan High Speed Rail Experience (防災と顧客満足度の品質改善 - 台湾高速鉄道の経験) Tommy Jen / Taiwan High Speed Rail / Taiwan
3	Reduce Energy Loss at Autoclave Process (オートクレーブ工程におけるエネルギーロスの削減) Bunsakul Udumlap / The Siam Fibre-Cement / Thailand
4	Seat Map Information Management System, (SMIS) (座席表情報管理システム) Mark Hsu / Taiwan High Speed Rail / Taiwan
5	Strategies for In-house propagation of Innovation through TRIZ (TRIZによる技術革新の社内伝播のための戦略) Rajinder Singh / Mahindra and Mahindra / India
ISO Management System (ISOマネジメントシステム)	
1	A QUALITATIVE STUDY ON THE CHALLENGES IN ISLAMIC QUALITY MANAGEMENT SYSTEM MS 1900 IMPLEMENTATION WITHIN MALAYSIA'S PUBLIC HIGHER EDUCATION INSTITUTIONS (MPHEIs) (マレーシアの高等教育機関でのISIRI型品質マネジメントシステムMS1900の実施における課題) Hasan Al-Bama Mohamed / University of Malaya / Malaysia
2	How delightful is your audit program? (あなたの監査プログラムはどれくらい快適ですか?) Lance Coleman / The Tech Group / USA

品質国際会議'14 - 東京 (ICQ'14-Tokyo) 採択論文一覧

■論文タイトルおよびカテゴリー名は日本語訳は参考のためのもので、正式名は英語となります。
 (P)はポスターセッションでの発表です。

3	ISLAMIC QUALITY MANAGEMENT SYSTEM MS1900 IMPLEMENTATION WITHIN MALAYSIA'S ISLAMIC INSTITUTION: A CASE STUDY AT DEPARTMENT OF HAJJ (MUSLIM PILGRIMAGE, WAQF AND ZAKAH (DHWIZ), MALAYSIA. (マレーシアのイスラム教の教育機関でのイスラム品質マネジメントシステムMS1900の実施のケーススタディー) Hasliza Binti Mohd Ali / University of Malaysia / Malaysia
4	Process Approach - Actual methodology for determination and visualization of process elements Yoshito Hirabayashi / Technoder / Japan
Lean (リーン)	
1	Applied Lean Six Sigma (リーンシックスシグマの応用) R. M. Dumindu S B Ranaweera / Sigma Sustainability Institute / Sri Lanka
2	DESIGN AND VALIDATION OF A NEW PROGRAM TO PROMOTE OF A CONTINUOUS IMPROVEMENT FROM 5S SCIENTIFIC APPROACH (5S科学的アプローチによる継続的改善推進のための新プログラムの設計と検証) Luis Palpa-Galeano / University of La Sabana / Colombia
3	Lean Construction for Micro, Small and Medium-Sized Enterprises in Chile (チリの中小企業に適したリーンコンストラクション) Neira-Coulon / Universidad de La Frontera / Chile
4	Quality Management and ROSATOM Production System (品質マネジメントと ROSATOM 生産システム) Grabelnikov Konstantin / ROSATOM State Atomic Energy / Russia
5	Roman Tile Inventory Reduction (ローマタイルの在庫削減) Wantit Natom / The Siam Fibre-Cement / Thailand
6	Transformation of a Company (会社の変革) Vadim Lapidus / Cent Prioritet, ZAO / Russia
7	What is Lean Leadership? (リーンリーダーシップとは?) Lars Sorqvist / International Academy for Quality / Sweden

Life Cycle Management (ライフサイクルマネジメント)

1	Remanufacturing Framework towards Sustainable Automotive Manufacturing Industry in Malaysia (マレーシアの持続的自動車製造産業に向けた持続的再構築) Aminuddin Bin Seth / Open University Malaysia / Malaysia
---	--

New Product Development (新製品開発)

1	Assuring product quality through customer needs focus in new product development: the role of national culture (新製品開発における顧客ニーズへのフォーカスによる品質保証: 国の文化の役割) Dinush Chanaka Wimalachandra / Tokyo Institute of Technology / Japan
2	Development of Fire-Resisting Wood Structural Elements for Buildings (木造耐火構造部材の開発) Hirokazu Ohashi / TAKENAKA / Japan
3	Flexi Size System (フレキシサイズシステム) Kannopakorn Treepop / Siam Fibre-Cement / Thailand
4	Integration of Monozukuri (Manufacturing) and Environment Management Development of Environment-Contributing Products: "Balancing Ecology and Economy" (モノづくりと環境経営との統合) - エコロジーとエコノミーの両立をめざす環境貢献製品の開発 - Manabu Okubo / Sekisui Chemical / Japan

QC Circle/Small Group Activities (QCサークル活動・小集団活動)

1	Eliminating Kiln Stop Down Time in Plant 5 Caused by Coating Within 7 Months (第5工場におけるコーティングによるキルンのダウンタイムを7ヶ月以内に排除) KOMPAS / PT.Indocement Tunggal Prakarsa Tbk. / Indonesia
2	To speed up the reporting process in the monthly water and electricity utilities' consumptions for Utilities Maintenance Division (毎月水道と電気消費量のメンテナンス部門への報告プロセスのスピードアップ) Juwahir / PT. Bataramindo Investment Cakrawala / Indonesia
3	Balkpapan Fuel Hoared Tank Terminal BBM Balikpapan (バリクパパンの燃料貯蔵タンクにおける消防士を補助する携帯型消火機器の開発) QCC BBM / PT. PERTAMINA MOR VI / Indonesia
4	To reduce the Cost of Double Stage Air Cooler Servicing for Generator Set Engine in 11 Weeks (発電機エンジンの2段階冷却設備の整備コスト削減) Jondra Volta / PT. Bataramindo Investment Cakrawala / Indonesia

5	Upgrading the Health Quality Services in the Inpatient Unit to become the Type "D" Hospital Standard level : FASTER, SAFER and APPROPRIATELY CARE For All Patients (入院病棟のサービス品質アップグレードによる病院スタンダード タイプDの達成: すべての患者に速くて、安全で、適切なケアを) GWS Six Sigma team / KOJA HEALTH CENTER NORTH JAKARTA, Indonesia
6	Activities to improve and promote TQM system (TQMシステムの改善と推進の活動) Akira Ogawa / Yokogawa Electric / Japan
7	Boost Their Love for Improvement: A Study of Employees' Engagement in KAIZEN Activity in a Thai Conglomerate. (改善への愛を高めよう: タイの複合企業における従業員のカイゼン活動への参加の研究) Ronrapee Leelawong / The Siam Cement PLC / Thailand
8	Changes and Global deployment of QC circle activity in Toyota Motor Corporation (トヨタ自動車におけるQCサークル活動の委譲とグローバル展開) Hidehito Toba / Toyota Motor / Japan
9	Development of 11kV In-Line Isolator in 11kV Overhead Line System of CLP Power (11kV電力インラインシステムでの11kVインライン絶縁装置の開発) Choy Wai Tim Felix / CLP Power Hong Kong / Hong Kong
10	Eliminating the Frequency of Lift Elevator disturbances in Suspension Preheater Equipment At Kiln Plant 12 Tarjun Site-South Kalimantan Within 28 Weeks (工場におけるエレベーター障害の頻度を28週間以内に削減) QCC "MATRIK" / Indocement Tunggal Prakarsa / Indonesia
11	Empower Your Staff to Eliminate the Eight Wastes Everyday (社員に権限を与え毎日8つの無駄を削減) Charles Aubrey / Asia Pacific Quality Organization / USA
12	Energy Saving for Revenue Service Trains (高速鉄道運行における省エネ) Johnny Lee / Taiwan High Speed Rail / Taiwan
13	Improving Condensate Production Of SKG 18 Benuang Through MP Separator Addition & Piggng Optimization in Pertamina EP Asset-2 Pendopo Field (MP分離機追加とピグング最適化による凝縮生産の改善) QCC CAPRES NEKAT / PT. PERTAMINA EP / Indonesia
14	ISO 14051 MFCA The "pre-improvement" tool (改善前のツール、マテリアルフローコスト会計) Alex YAP Yun Fung / Centrex Training & Consultancy / Malaysia
15	KAIZEN Programme Promotion in Zambia (ザンビアでのカイゼン施策の推進) Chola Abel Mwitwa / Zambia Development Agency / Zambia
16	Re-design the Cultivation of the Quarry at Sectors "D" within 20 Months (20ヶ月で採石場の育成を再計画) RE-GREEN HILL / PT. Indocement Tunggal Prakarsa / Indonesia
17	Time reduction of melted glaze viscosity test in process of glaze characterization (釉薬の性質決定における粘性検査の時間短縮) Pongput Nuntawan / Siam Sanitary Ware Industry / Thailand
18	To Reduce Lead Time of Repair of Track Pad Rebuild Process of Excavator Hitachi EX2500 from 63 Days to be 40 Days within 3 Months. (掘削機のトラックパッドを再構築する修理リードタイムを3ヶ月中に63日から40日に短縮する) Kompaik-Raddo / PT. Kitadin / Indonesia
Quality by Statistical Methods/Statistical Process Control (統計的手法 / 統計的工程管理による品質)	
1	Application DOE to computer simulation at Development and Design stage for quality assurance (コンピュータシミュレーションへのDOEの活用による開発・設計段階での品質確保) Shu Yamada / University of Tsukuba / Japan
2	Application of the Pearson's system of Distribution in Deviation of Noise and Vibration Performance of industrial product. (製品の振動騒音性能のばらつきに対するピアソン分布法の適用) Masaru Kajikawa / Aisin AW / Japan
3	Approach to technical problems in the industry by utilizing Structural Equation Modeling (構造方程式モデリングを活用した工業分野での技術課題へのアプローチ) Taku Kondo / Aisin AW / Japan
4	Cost reduction through quality tools and DMAIC in ceramic unit-a case study (セラミックタイル製造工場におけるQC7ツールとDMAICを用いたコスト削減 - 事例研究) N.N. Garvalia / L.E. College / India
5	Design for Multi-Input and Multi-Process Based on Hyper Optimization Method HOPE (HOPEに基づくマルチインプットとマルチプロセスのためのデザイン) Takemori Takahashi / Meijo University / Japan
6	Effect of board density and adhesive combination on the production cost of Oriented Strandboard wood panels while complying with quality standards. (品質基準を遵守した配向性ストランドボードの製造コストに対する板の密度と接着剤の組み合わせ効果) Martha T. Ramirez-Valdivia / Universidad de La Frontera / Chile
7	Empirical study on timber drying method for creating new value (価値創造のための木材乾燥技術の実証的考察) Norio Irikura / Polytechnic University / Japan
8	Fusion Historical Data Analysis : Method and Case Studies (フュージョンヒストリカルデータ分析: 手法と事例研究) Jaran Sabserre / The Siam Cement PLC / Thailand

品質国際会議'14 - 東京 (ICQ'14-Tokyo) 採択論文一覧

■論文タイトルおよびカテゴリー名の日本語訳は参考のためのもので、正式名は英語となります。
 ⑨はボスターセッションでの発表です。

9	Improve Sales Strength of Monier Concrete Tile at Khonkaen 2 Plant (モニエル瓦の販売力強化) Peerasuk Peeramata / The CPAC Roof Tile / Thailand
10	Internalization of the Method of Bonding Aluminum Wire (アルミワイヤ接合工法の手の内化) Naohiro Hosokawa / Asin Sekki / Japan
11	"Making good products" by focusing work and the processing point of tool - "Work head" and "Good parameter" - (「良いものづくり」におけるワークと加工点へのこだわり「ワークヘッド」と良品条件からのものづくり) Masaya Yamada / SEKISO / Japan
12	Process combining SQC and CAE for achieving multiple performance objectives on structural reliability (SQCとCAEを併用した構造信頼性に関する多目的性能同時達成へのプロセス提案) Nobuyoshi Ishibai / Hino Motors / Japan
13	QLI - a valuable index on assurance of quality for customers of process industries (QLI - プロセス産業の顧客に対する品質保証の重要指標) David D. Hanagal / University of Pune / India
14	Reduce Measuring Variation by Gage R&R Expand (ゲージR&R拡張によるQIエーション測定の減少) Kanjanpongswat Watchara / Siam Sanitary Ware Industry / Thailand
15	Sofware Reliability Analysis Based on Hierarchical Bayesian Models and Computational Inferences of Statistical Methodologies. (階層ベイズモデルと統計的計算推論に基づくソフトウェアの信頼性解析) Toru Kaise / University of Hyogo / Japan
16	Strategy and Policies of Design Based on Hyper Optimization Method HOPE Takemori Takahashi / Meijo University / Japan
17	The development of an environmentally friendly product from bottom ash. (HOPEソフトに基づきデザイン戦略と方針) Teerapatt Orankittanan / SCG Building Materials / Thailand
18	To improve SmartBOARD surface measurement method (スマートボード表面の測定手法の改善) Mohatan Nattason / The Siam Fibre-Cement / Thailand
19	To Reduce Reagent Peeling in Ridge Crystal Blue Color (屋根瓦製造における糊薬が剥離した不良品の削減) Pimmakum Supavadee / Thal Ceramic Roof Tile / Thailand

Quality Function Deployment (品質機能展開)

1	Dynamic QFD (DQFD) applied for concept design of Electric Truck (Dynamic QFD(DQFD)の電気トラック概念設計への適用可能性) Masahiko Teramoto / Volvo technology / Japan / Japan
---	---

Quality in Education (教育における品質)

1	A Case Study of Implementing Quality Improvements in Inter - Departmental Activities at an Educational Institution (教育機関での部門間活動の品質改善に関する事例研究) Anand S. Patel / Nirma University / India
2	Basic three phases for Problem Solving and case studies (問題解決基本3フェーズとその例の提案) Masayo Yamashita / The University of Electro-Communications / Japan
3	Collaborating with Customers in Quest of Quality (品質の追求における顧客とのコラボレーション) Ravi Bhattarai / Axon System / Nepal
4	Education of Quality Control using QC Seven Tools for Business Management faculty in College ⑨ (経営系文学部におけるQC7つ道具を用いた品質管理の教育の実践) Iaduo Sumi / Shoin University / Japan
5	Improvement of Risk Literacy on Food by means of the jigsaw method (ジグソー法による食品安全リスクリテラシーの育成) Yumiko Hirai / Osaka Seikei College / Japan
6	Quality Improvement Journey of a Medical Training Consortium (医療トレーニング団体における品質改善探求) Grace Brannan / Ohio University / USA
7	Quantitative evaluation of the skill learning between skill elements (技能作業の技能要素間における技能の習熟課程の定量的評価) Taketumi Oku / Polytechnic University / Japan

Quality in Healthcare (ヘルスケアにおける品質)

1	A Project to Decrease the Nasogastric Tube Occlusion Rate in a Gastrointestinal Unit (胃腸科における経鼻胃管閉塞率減少プロジェクト) Chen Chen-Ru / National Cheng Kung University Hospital / Taiwan
---	--

2	Clarifying the role of related organizations to ensure continuous healthcare services provision during a disaster for Business Continuity Planning (BCP) (BCP立案に向けた災害医療における関連組織の役割の特定) Chisato Kaihara / Maseda University / Japan
3	Development of a Benchmarking Method to Enable Standardization of Rehabilitation -Standard Intervention Processes by Speech Therapist in Dysphagia Rehabilitation- (ハビリテーションの標準化を可能にするベンチマーク手法の開発 - 嚥下リハビリテーションにおける言語聴覚士の標準的介入プロセス) Shogo Kato / The University of Tokyo / Japan
4	Follow-up study of a medical center employee health-related fitness in 2011 to 2013 (2011年から2013年間のメデイカルセンター職員の健康に関連するフィットネスの追跡研究) Yu-Nei Hsu / Taipei Medical University-Wan Fang Hospital / Taiwan
5	Future of Healthcare and Quality in the Kingdom of Saudi Arabia (サウジアラビア王国におけるヘルスケアと品質の将来) Zuber Mujeeb Shaikh / Dr. Sulaiman Al-Habib Medical Group / Saudi Arabia
6	Managing Hospitals by Performance Leading Indicators (成績先行指標による病院の経営) Javed M Cheema / Eaton Aerospace Group / USA
7	Quality Management Approach to Healthcare - Its Meaning and Significance ⑨ (医療への品質マネジメントアプローチ~その意味と意義~) Yoshinori Itzuka / The University of Tokyo / Japan
8	Reducing the Treatment Interruption Duration of Curative Head and Neck Cancer Patients (治療的な頭部と頸部がん患者の治療中断期間の減少) Lu Min-Chuan / Buddhist Tzu Chi Dalin Hospital / Taiwan
9	Regulation of Labelling and Hazard Communication of Dangerous and Harmful Materials for Wan Fang Hospital (Wan Fang病院における危険有害物質のラベル化と有害警告の規制) Huang Hui-Chun / Taipei Medical University - Wan Fang Hospital / Taiwan
10	Structuring Patients' Information for Quality Assurance of Surgery at Hospitals (病院での手術の品質保証のための患者情報の構築) Ryoko Shimono / The University of Tokyo / Japan
11	Surfacing The Performance Indicator of Private Medical Clinic Business Through Satisfaction, Loyalty and Judgment an Reputation Measurement (満足度、ロイヤルティ、評価、評判の測定をとおした私立クリニック事業の成熟指標の表面化) Norzadahwati Zaidin / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
12	The Central Supply Room environmental control plan of glutaraldehyde in Wan Fang Hospital (Wan Fang病院における中央供品室のグルタルアルデヒドに関する環境管理) Fan-Chung Yang / Taipei Medical University - Wan Fang Hospital / Taiwan
13	The research to improve the miss of pain assessments and get higher percentage of pain assessments completion in Chiayi - Branch, Taichung Veterans General Hospital. (台中榮民总医院 嘉義分院にて疼痛評価の完成率を高める改善のリサーチ) Chen-Yen-Hao / Taichung Veterans General Hospital / Taiwan
14	Validating evidence based decision making in health care (医療における根拠に基づく意思決定の検証) Jacob Eskildsen / Aarhus University / Denmark
15	Workplace Health Promotion Program for Wan Fang Hospital- Pedometer Project ⑨ (Wan Fang病院における職場の健康促進プログラム -- 万歩計プロジェクト) Huang Hui-Chun / Taipei Medical University - Wan Fang Hospital / Taiwan

Quality in Service (サービスにおける品質)

1	Challenges and Approach in Implementation of TQM in Service Organizations (サービス組織でのTQM実施におけるチャレンジとアプローチ) Anil Sachdev / TQM International / India
2	Operational Relationship between Productivity and Quality in Services (サービスにおける生産性と品質の間の業務的関係) Sachin Amini / Technical University of Berlin / Germany
3	Quality Assurance Activity by visualization and computerization in cleaning business (清掃業務の見える化と電算化による品質保証活動) Toshiko Kowatari / Daichi Kanri Daikou / Japan
4	The Integration of Kano Model & SERVQUAL into QFD for Developing Training Program (研修プログラム開発に向けた狩野モデルとSERVQUALのQFDへの統合) Mohd Saiful Izwan bin Saadon / Open University Malaysia / Malaysia

品質国際会議'14 - 東京(ICQ'14-Tokyo) 採択論文一覧

■論文タイトルおよびカテゴリー名の日本語訳は参考のためのもので、正式名は英語となります。
 (P)はボスターセッションでの発表です。

Reliability and Safety (信頼性と安全性)	
1	12" Inch Gas Pipeline Leak Prevention Due To Abrasion by Making Sand Dunes Trap and Mangrove Vegetation at KP 09700-15.600 Balingan-Mundu Gas Pipeline of PT Pertamina Gas Mundu District West Java Area (砂丘の設置とマンゴローブの植林による腐蝕が原因のハイブラインからのガス漏洩防止) OCC Munduopolitan / PT. Pertamina Gas / Indonesia
2	An effective claim management by using aggregated claims data and statistical analysis (集められたクレームデータと統計分析による効果的なクレーム管理) Wacharathiansakul Meena / The University of Electro-Communications / Japan
3	Bivariate Survival Data Analysis and its Application by On-line Monitoring Using Covariate Information (共変量を考慮した二変量生存データの解析とその応用) Masahiro Yokoyama / Chuo University / Japan
4	CLP Power's Experience in Development of Detachable Live Work Jumper Cable on 11KV Overhead Line Network (CLP電力の外送線送電作業ジャンパーケーブルの開発の経験) Yeung Tin Chi / CLP Power Hong Kong / Hong Kong
5	Lifetime Prediction of vehicle components in considering usage conditions based on online monitoring (オンラインモニタリングデータ活用による使われ方のばらつきを考慮した車両ユニット寿命予測) Chiharu Kumazaki / The University of Electro-Communications / Japan
6	On Uncertainty Evaluation Of S-N Curve Estimation (S-N 曲線予測のばらつきの評価) Wataru Yamamoto / The University of Electro-Communications / Japan
7	Optimal Decision Policy for Non-Stationary Deteriorating Systems (S-N 曲線劣化システムに対する最適決定方針) Lu Jin / The University of Electro-Communications / Japan
8	Structural properties of an optimal maintenance policy for a Markovian deteriorating system subject to random shocks (確率的なショックを被るマルコフ劣化システムに対する最適保全方針の構造的性質) Nobuyuki Tamura / Hosei University / Japan
9	The proposed technique of looking down the product safety level of safety standards and accident information (事故情報と安全規格から製品安全レベルを俯瞰する技法の提案) Yasushi Kadota / Ricoh / Japan
Risk Management (リスクマネジメント)	
1	EQAnalyzer - Effective Quality Analysis Framework for Risk Management (リスクマネジメントに対する効果的な品質分析の枠組み) Kho Ai Choo / Altera / Malaysia
2	How to get food safety and food defence? It starts from Food Hygiene 75. (食品安全と食品防衛はどちらが先か? それは、食品衛生75から始まる。) Sadao Komenuishi / Food Safety Network / Japan
Standardization and Daily Work Management (標準化と日常管理)	
1	Applying the Four Students Model During the SDCA Cycle (SDCA サイクル内での4人の学生モデルの応用) Charles A. Leadte / Strategic Improvement Systems / USA
2	DWM Promotion and Implementation at Ashok Leyland Ltd., Pantnagar Plant (Ashok Leyland社Pantnagar工場における日常管理の推進と実施) Vishwadeepak Khandelwal / Ashok Leyland / India
3	Implementation of visual standards in holiday resorts (行楽地におけるビジュアル規格の実施) Rajinder Singh / Mahindra and Mahindra / India
4	Introduction to "Guidelines for Daily Management JSQC-Std 32-001:2013" (日常管理の指針 JSQC-Std 32-001:2013)入門 Yukihiko Ando / TOM Consultant / Japan
5	Office work quality improvement in TOYOTA - Built in quality with ownership- (トヨタ自動車における仕事の質向上の取り組み～自工程完結～) Tomoya Ourachi / Toyota Motor / Japan
6	Resource consumption reduction (CO2 consumption) at Ashok Leyland Ltd., Hosur Plant-II (Ashok Leyland社Hosur工場における資源消費(二酸化炭素)の削減) Laxmikant R Kulkarni / Ashok Leyland / India
7	The Deming Cycle: Everyday performance revolution (デミングサイクル: 日々の成績変革) Jan Gillett / Process Management International / UK
8	Visualization of Service Quality and Strategies for Creating Visual SOP (サービス品質の見える化とビジュアルマニュアル作成のコツ) Noriharu Kaneko / Service Quality Management / Japan
Strategy and Policy Management (戦略と方針管理)	
1	Managing the cross functional policy management in logistics business (物流ビジネスにおける部門横断的方針管理) Vibaporn Virachanang / SCG Logistics Management / Thailand
Supply Chain Risk/Relation Management (サプライチェーンリスク/リレーションマネジメント)	
1	A tactical model for backhaul matching optimization under uncertainty (不確実性下における返送輸送マッチング最適化方針モデル) Satama Sirivunnahod / SCG Logistics Management / Thailand
2	Supply Chain Visibility for logistics service quality (物流サービス品質に向けたサプライチェーンの可視性) Sutharat Imaporn / SCG Logistics Management / Thailand
Taguchi Method/Quality Engineering (タグチメソッド/品質工学)	
1	A combined approach for product reliability improvement (製品信頼性向上に向けた複合アプローチ) Chao-Ton Su / National Tsing Hua University / Taiwan
2	An Evaluation on Remanufacturing Automotive Component using Mahalanobis-Taguchi System (マハラニスタグチシステムを用いた自動車構成部品生産の評価) Khairur Rijal Jamaludin / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
3	Application of Mahalanobis Taguchi System (MTS) in determining value of end-of-use cars (廃車の価値決定におけるマハラニスタグチシステムの応用) Halim Shah Bin Hamzah / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
4	Mahalanobis-Taguchi System for Pattern Recognition: General Review of Studies Outside Japan (パターン認識へのマハラニスタグチシステム: 日本国外での研究レビュー) Khairur Rijal Jamaludin / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
5	The Importance of Parameter Design in Measurement System (測定システムにおけるパラメータ設計の重要性) Rozetta Dolah / Universiti Teknologi Malaysia / Malaysia
Traceability and Quality Assurance (トレーサビリティと品質保証)	
1	A TCA cycle about the construction of the metabolism system and the complementary relations of the quality assurance of the neighboring circuits (生物代謝システムの構築を考えたTCAサイクルおよびその周辺回路の品質保証の相補的関係について) Toshiki Nishi / Okayama Shoka University / Japan
2	Dobo fuel terminal is in the area of Marketing Papua Maluku Operation Region VIII, with the main duties are conducting acceptance, accumulation and distribution of fuel. (燃料ターミナルにおける燃料オイルの品質確認) SS ANIS H ISHAK / PT. PERTAMINA MOR VIII / Indonesia
3	Proactive "Quality Point Analysis" to Ensure Zero Contamination (汚染ゼロを確実にする積極的な「品質ポイント分析」) Sirin Methakhap / Thai Polyethylene / Thailand
4	The Effectiveness of Time Stamp in Shower Toilet (温水洗浄便座におけるタイムスタンプの有効性) Masahiro Iguchi / LIXIL / Japan

品質国際会議'14 - 東京(ICQ'14-Tokyo) 採択論文一覧

参加費

- 早期割引: 75,600円／1名
(参加費には会議報文集、全会場へのアクセス、会議中の昼食、ウェルカムレセプション、大会キットが含まれます。)
※8月31日までにお申しいただく必要がございます。
- 一般参加者: 86,400円／1名
(参加費には会議報文集、全会場へのアクセス、会議中の昼食、ウェルカムレセプション、大会キットが含まれます。)
- プレカンファレンスセミナー: セミナー1 10,800円／1名
セミナー2 10,800円／1名
セミナー1・2セット 19,440円／1名(昼食を含む)
- フェアウェルバンケット: 10,800円／1名
- 参加のお申込は会議の公式ウェブサイトにて受付いたします。 www.juse.or.jp/

組織委員

品質国際会議'14-東京の組織委員会委員には、以下の企業の代表者様にご就任いただいております。(組織名50音順)

アイシン・エイ・ダブリュ(株)、アイシン化工(株)、アイシン軽金属(株)、アイシン精機(株)、アイシン高丘(株)、愛知製鋼(株)、アイホン(株)、旭硝子(株)、アズビル(株)、(株)アーレスティ、(株)IHI、エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)、カヤバ工業(株)、キヤノン(株)、小島プレス工業(株)、コニカミノルタ(株)、(株)小松製作所、サンデン(株)、(株)ジーエス・ユアサ コーポレーション、(株)ジーシー、JFEスチール(株)、(株)ジェイテクト、JUKI(株)、昭和電工(株)、新日鉄住金(株)、住友電気工業(株)、住友ベークライト(株)、積水化学工業(株)、(株)竹中工務店、(株)デンソー、(株)東海理化電機製作所、(株)東芝、東レ(株)、凸版印刷(株)、豊田合成(株)、(株)豊田自動織機、トヨタ自動車(株)、トヨタ自動車東日本(株)、トヨタ車体(株)、(株)日科技連出版社、日本アイ・ビー・エム(株)、(株)日本科学技術研修所、日本化薬(株)、日本精工(株)、日本電気(株)、(株)日立製作所、日野自動車(株)、(株)不二越、富士フイルム(株)、富士ゼロックス(株)、(株)ブリヂストン、古河電気工業(株)、ぺんてる(株)、豊生ブレーキ工業(株)、前田建設工業(株)、三菱重工業(株)、三菱電機(株)、(株)メイドー、(株)安川電機、ヤマハ(株)、ヤンマー(株)、(株)ユニバンス、(株)LIXIL

上記の方々に加え、大学関係者の方にも組織委員会にご就任いただいております。各委員会の委員および後援団体の詳細につきましては、会議の公式ウェブサイトをご覧ください。

ご宿泊

品質国際会議'14-東京ご参加者のために宿泊の特別料金をご用意しておりますので、よろしければご利用ください。詳細は会議のオフィシャルウェブサイト www.juse.or.jp/tqm/294にてご確認ください。

会場のご案内

京王プラザホテル

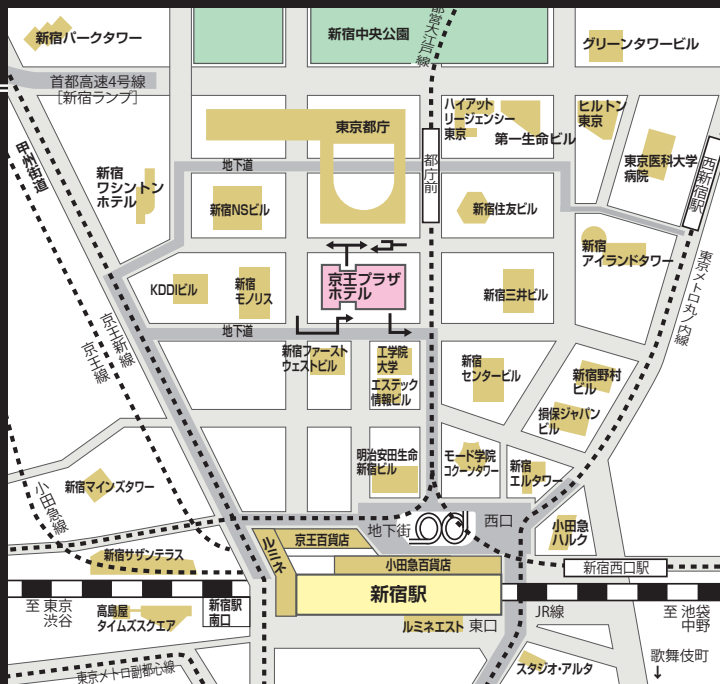
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

Tel: 03-3344-0111

Fax: 03-3345-8269

<http://www.keioplaza.com/index.html>

- JR 新宿駅西口下車 徒歩 5 分
- 京王線・小田急線・地下鉄(東京メトロ丸ノ内線・都営新宿線) 新宿駅下車 徒歩 5 分
- 都営大江戸線 都庁前駅 B1 出口すぐ



お問い合わせ先： **品質国際会議 '14 — 東京 (ICQ'14 - Tokyo) 事務局**
日本科学技術連盟 (JUSE)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-11

Tel: 03-5379-1229

Fax: 03-3225-1814

E-mail: icq14@juse.or.jp

<http://www.juse.or.jp/tqm/294/>